

# Economic Indicators

発表日:2021年9月8日(水)

## 国際収支(2021年7月)

～所得収支に支えられ、底堅い推移が続く～

第一生命経済研究所 経済調査部

副主任エコノミスト 大柴 千智 (TEL:03-5221-4525)

|      |      | 原数値<br>経常収支<br>(億円) | 季調値<br>経常収支<br>(億円) | 貿易・サービス収支 |           |         | 第一次所得収支 |        |
|------|------|---------------------|---------------------|-----------|-----------|---------|---------|--------|
|      |      |                     |                     |           | 貿易・サービス収支 |         |         |        |
|      |      |                     |                     |           | 貿易収支      | サービス収支  |         |        |
| 2020 | 4月   | 2,065               | 2,643               | ▲ 13,087  | ▲ 9,172   | ▲ 3,916 | 17,172  |        |
|      | 5月   | 10,685              | 7,717               | ▲ 7,721   | ▲ 4,170   | ▲ 3,552 | 17,215  |        |
|      | 6月   | 1,483               | 11,482              | ▲ 3,830   | ▲ 1,380   | ▲ 2,450 | 17,092  |        |
|      | 7月   | 15,352              | 11,349              | ▲ 2,450   | 840       | ▲ 3,290 | 15,195  |        |
|      | 8月   | 20,852              | 16,222              | 733       | 4,595     | ▲ 3,863 | 17,499  |        |
|      | 9月   | 16,639              | 13,542              | 3,714     | 6,857     | ▲ 3,143 | 16,642  |        |
|      | 10月  | 21,108              | 19,549              | 4,751     | 7,193     | ▲ 2,442 | 17,086  |        |
|      | 11月  | 18,949              | 22,964              | 6,369     | 9,062     | ▲ 2,694 | 19,070  |        |
|      | 12月  | 12,791              | 21,588              | 5,243     | 8,105     | ▲ 2,862 | 18,251  |        |
|      | 2021 | 1月                  | 6,689               | 15,462    | 3,598     | 6,565   | ▲ 2,967 | 14,866 |
|      |      | 2月                  | 29,427              | 18,704    | ▲ 2,238   | ▲ 123   | ▲ 2,116 | 22,745 |
|      |      | 3月                  | 26,493              | 16,970    | 4,203     | 7,924   | ▲ 3,720 | 14,333 |
| 4月   |      | 13,218              | 15,528              | ▲ 1,650   | 3,281     | ▲ 4,931 | 19,324  |        |
| 5月   |      | 19,797              | 18,665              | 770       | 4,178     | ▲ 3,409 | 19,713  |        |
| 6月   |      | 9,051               | 17,790              | ▲ 878     | 2,309     | ▲ 3,187 | 20,637  |        |
| 7月   |      | 19,108              | 14,134              | ▲ 1,315   | 3,410     | ▲ 4,725 | 18,154  |        |

(出所)財務省「国際収支統計」

### 〇7月の経常収支(季節調整値)は黒字幅を縮小も、堅調な推移が続く

7月の経常収支(原数値)は19,108億円の黒字(コンセンサス:22,882億円の黒字、レンジ:18,893億円の黒字~25,377億円の黒字)となった。季節調整値では14,134億円の黒字(6月:17,790億円の黒字)となった。サービス収支の赤字幅拡大と所得収支の黒字幅縮小によって、経常収支も先月から黒字幅が縮小した。所得収支は振れを伴いながらも堅調な推移を続けており、貿易・サービス収支が横ばい圏で推移するなか、所得収支が振れを伴いながらも均してみれば緩やかな増加傾向にあることから、経常収支は底堅い推移が続いている。

7月の経常収支(季節調整値)を項目別にみると、次の通り。貿易・サービス収支は、貿易収支の黒字幅拡大をサービス収支の赤字幅拡大が上回ったことにより、▲1,315億円の赤字(6月:▲878億円の赤字)となった。貿易収支は、輸入が前月比▲0.9%と4カ月ぶりの減少となった一方で、堅調な米国向け等を中心に輸出が前月比+0.7%と増加したことで、黒字幅拡大となった。サービス収支は、その他サービス収支の赤字幅が拡大したことを主因に、先月から赤字幅拡大となった。7月は五輪開催に伴い訪日外客数が増加したものの、訪日客を大会関係者に絞り込んだことや、国内での行動制限をとっていたことにより、旅行収支は依然として底這いでの推移が続いている。第一次所得収支は18,154億円の黒字(6月:20,637億円の黒字)となった。先月が高い伸びとなった反動で黒字幅が縮小したものの、海外経済の回復や為替の円安方向への推移により、所得収支は振れを伴いながら堅調な推移が

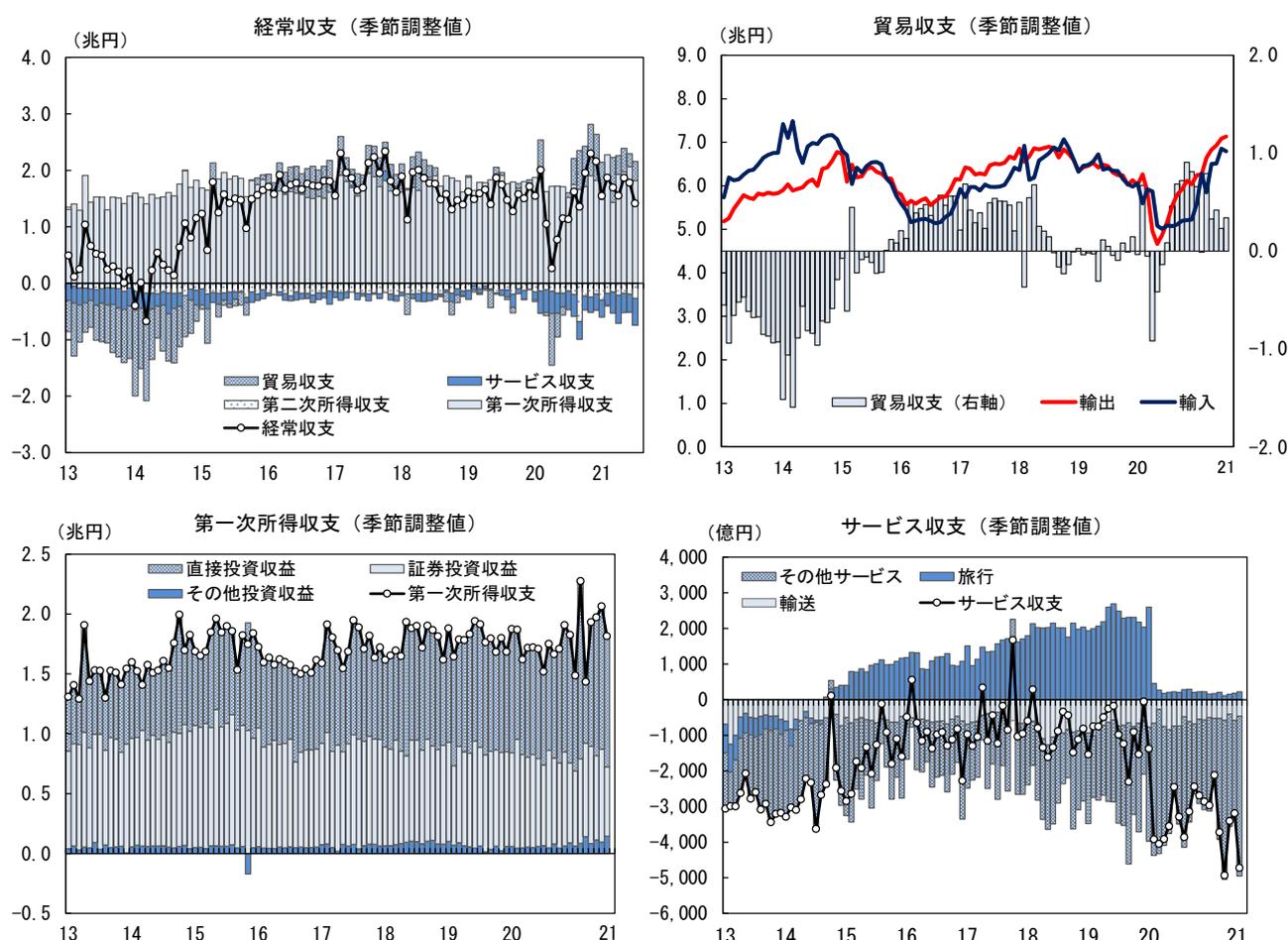
継続している。

### ○今後も経常収支の底堅い推移が見込まれる

経常収支の先行きについては、次のように見込む。所得収支については、海外経済の回復と企業の積極的な投資意欲を背景として、直接投資、証券投資ともに堅調な推移が見込まれる。

貿易・サービス収支については、横ばい圏での推移が続くだろう。貿易収支については、輸出、輸入ともに増加していく中で、小幅の黒字での推移が続くと予想する。輸出は、すでにコロナ前水準を上回っていることから、増加ペースは鈍化する可能性が高いが、今後も世界経済の回復により増加基調での推移が見込まれる。一方、輸入は、国内での緊急事態宣言が9月まで続くことから、国内需要の下押しを受けて、回復は力強さに欠けるだろう。当面は、輸出が輸入を上回ることにより、貿易収支は小幅の黒字が続くだろう。一方、サービス収支は、小幅赤字での推移が続くとみる。8月以降も国内の感染拡大が続いているため、本格的な入国制限緩和には当面時間がかかるとみられ、旅行収支の改善は見込み難い。

変異株の拡大や半導体不足といったリスク要因には注意を払う必要があるものの、経常収支は所得収支が支える形で、底堅い推移が続くだろう。



(出所) 財務省「国際収支統計」

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。